2018　第３号

韮高 SSH だより

2018.10.26　発行

すっかり秋も深まり、朝晩冷え込むようになってきました。
今回取りあげるテーマは

「科学きらきら祭り 2018 in 韮高」　です。

9 月 30 日（日）に開催されたこのイベントは地域の小・中学生に〝科学の楽しさ〟を知ってもらうために行われました。今年度で 6 回目になりますが、今年も 17 のブースに小学生 223 人、中学生 11 人、保護者 130 人と沢山の方が参加してくれ、私たちも地域の人達と交流する機会に恵まれました。

それでは、どんな内容だったかご紹介いたします。

No.	ブース名	こんなことをしました！
①	光の万華鏡をつくろう	７色の光が織り成す万華鏡に大歓声。秘密は分光シート。
②	傘袋ロケットをとばそう	雨の日にお店でもらえる傘袋が大変身！
③	虹色のこまをつくろう	回して驚く、虹色に輝くコマを作りました。
④	カチャカチャきらり	カチャカチャふってキラキラ光おもちゃを作りました。
⑤	酸とアルカリのたのしい折り染め	植物の色素を使って、カラフルな折染めを作りました。
⑥	鏡のようなボトルをつくろう	じぶんの顔はどううつる？科学の力で鏡を作りました。
⑦	サロメチールをつくろう	筋肉痛によく効くスースーする薬を作りました。
⑧	電気パンをつくろう	電気の抵抗の力で、おいしいパンが出来上がりました。
⑨	液体窒素超低温な世界	液体窒素を使った実験を目の前で行いました。
⑩	ダンボール箱の空気砲で遊ぼう	テレビでおなじみの空気砲で遊びました。
⑪	静電気を体験しよう	ドキドキ。静電気をためてビリリ！
⑫	算数・数学で遊ぼう	算数ハカセをめざしてさまざまな問題に取り組みました。
⑬	いろいろな色のビーズを作ろう	水に沈むきれいなビーズを作りました。
⑭	葉脈標本をつくろう	ヒイラギの葉の葉脈を取り出してしおりにしました。
⑮	ミラクルフルーツを体験しよう	レモンが甘い？！味が変わる不思議な体験。
⑯	スライムをつくろう	洗濯のりと魔法の液体を混ぜるとスライムが！
⑰	サイエンスクイズ大会	クイズ大会で科学力を試しました。

どのコーナーもたくさんの子供たちが訪れて校内のあちこちで子供たちの歓声や笑顔が見られました。子供から大人までたくさんの人たちに興味を持ってもらえてとてもよい経験なりました。参加してくれたみなさんの目がキラキラしていたのがとても印象的でした。

また、今回は初のコラボ企画として、SPH（Super　Professional　High school）指定校の甲府工業高等学校によるゲストブースが３つありました。

No.	ブース名	こんなことをしました！
①	レゴマインドストーム	レゴブロックを使ってプログラミングをしました。
②	ソーラークッカー	太陽の力で料理するクッカーの展示がありました。
③	じゃんけん	じゃんけんゲームで勝負！

当日は、残念ながら曇っていたためソーラークッカーを使って太陽の力で料理することはできませんでしたが、今回初めて交流することで互いに今後への活動の刺激をもらうことができました。今後も交流を続けていけるといいと思いました。

また、最後には科学きらきら祭りに関わった全員で一つの円になり静電気の力を全員で体験しました(「百人脅し」といいます)。昨年はうまく電気を流すことができませんでしたが、今年は成功し、全員で一体感と達成感を感じることができました。

きらきら祭りの感想を参加したみなさんから聞いてみました。

小学生・中学生

・いっぱい作ったり試してみたりして楽しかったです。また来年も来たいです。(小学１年)

・韮高生がとても優しくて有難かったです。本当に楽しかったです。(中学２年)

・不思議なことがいっぱいあった。(小学４年)

・作り方まであって親切だった。(小学５年)

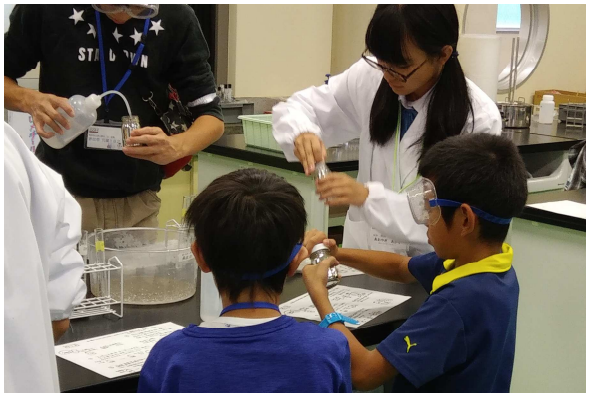
・来年もやってほしいです。楽しみにしています。(小学３年)

韮高生の感想

・独楽が回るととてもうれしそうで、自分までうれしくなった。なかなか思うように作れない子もいたけれど、最後に「ありがとうございました。」と言ってくれるのでうれしかった。　(虹色の独楽担当、２年)

・「すごい！」「へ～、こうなるんだ！」など、びっくりするような反応だった。子供も大人も最後は喜んでくれてよかったし、うれしかった。(シルバーボトル担当、１年)

・電気パンの仕組みを子供たちに教える楽しさを学び、子供たちとの交流で自分たちの成長につながったと思う。(電気パン担当、２年)



(文責２年６組　志村智樹　進藤正慈　河村若菜　坂本小和　坂本啓)